

**(株) 広域高速ネット二九六に対し、  
「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施**  
－千葉県内のケーブルテレビ事業者で初めてのDBJ BCM格付取得－

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、株式会社広域高速ネット二九六（本社：千葉県佐倉市、代表取締役社長：藤本光弘、以下「当社」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、千葉県佐倉市を中心とした 15 市町をサービスエリアとする地域密着型のケーブルテレビ事業者です。地域の重要インフラの一翼を担う総合情報通信企業として、有事における災害情報の安定的な提供を実現すべく、防災・事業継続体制の整備を進めることで、地域防災の強化に貢献をしています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 事業継続に必要な経営資源について、ヒト・モノ等の観点から脆弱性を評価し、有事における自社従業員の参集体制を整備する他、資機材の在庫を自社倉庫にて十分に確保するなど冗長性を有している点
- (2) 上記に加え、サプライチェーン上のリスクマネジメントとして、関連施工会社 2 社と業務提携を実施し有事の人員、資機材確保を強化するとともに、近隣給油所と優先供給協定を締結し、被災状況や避難情報等の災害情報を提供するために必要な設備等への燃料を十分に確保している点
- (3) 有事の事業継続について実効性を高めるべく、災害対策本部の立ち上げ訓練と連動した部門別 BCP 訓練や、机上でのシミュレーション訓練の他、佐倉市との臨時災害 FM 放送に関する合同訓練などを継続的に実施し、改善に繋げている点

その結果、当社は「防災及び事業継続への取り組みが優れている」という格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第 2 部 電話番号 03-3244-1660